



いこうよほどがや!

保土ヶ谷区のガイボラ活動紹介

※ガイボラはガイドボランティアの略称です

通学時に寄り道をしていたお子さんの例

学校からの見守り依頼があり、ガイボラを調整することとなりました。ケアプラザにも協力を依頼して地域のボランティアに声をかけたところ、ガイボラが集まり毎日の付き添いが始まりました。

学校も協力的で、これまでにカンファレンスも数回実施しています。学年が上がるにつれ本人も安定し、付き添い回数を徐々に減らすことができました。

ガイボラのお一人から「年々成長していく様子が見られたのが感慨深く嬉しい、ガイボラをやってよかった」と言っていました。



個別級に兄弟で通う例

区役所のこども家庭支援課からの相談でした。地域の方に協力を依頼したところお一人見つけ、その方の声掛けでガイボラの輪が広がり、人数が数人に増えて継続して付き添えるようになりました。

また、ガイボラが関わったことで、家庭内も安定し朝の支度もスムーズになり、学校に通えるようになりました。

ガイボラは「馴染んでくれてたくさんおしゃべりし、こちらも楽しくなる」と楽しみながら活動してくれています。



ガイボラとして活動しませんか？

ガイボラ活動とは、障害を持った個別級や特別支援学校に通う児童、生徒の通学、作業所などの施設への通所、休日の外出時に付き添う有償のボランティア活動です。

既にガイボラ活動されている方は大学生や主婦の方、お仕事をリタイアされた高齢の方など様々。「子どもたちの成長が楽しみ!」「笑顔が見れて元気になれる!」「生活リズムが規則正しくなった」といった声を頂いています。

月1回、週1回の活動でも構いません。ガイボラに登録し活動して下さる方を募集していますので、ご興味のある方は保土ヶ谷区移動情報センターにお問合せください。



問い合わせ：保土ヶ谷区移動情報センター

Tel : 045-332-2479 / E-mail : idou@shakyohodogaya.jp

ガイボラ研修会・茶話会を開催!



ガイボラ活動の参考となる研修会と、ガイボラ同士の情報交換のための茶話会を毎年開催しています。

今年度は同時開催で「知的障害の方の成長に寄り添う関わりとは」との題で研修会を開きました。その後の茶話会では研修を聞いた感想を含め活発な意見交換が行われました。

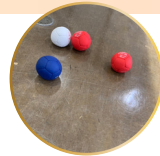
ガイボラの活動の参考になるよう、これからも講座や茶話会を企画していきます。



ガイボラと対象者の お楽しみ交流会

お楽しみ交流会では、学齢期の支援対象者とガイボラの交流をはかっています。

前回のポッチャ大会では、講師の指導のもと、試合をするだけでなく動物などのイラストカードへの的当てをして、参加者全員楽しみながら交流を深めることが出来ました。



移動情報センターとは・・・

障害や難病により移動に困難を抱える方へガイドボランティア・ガイドヘルパー制度をご案内、外出時の付き添いのご相談を受けています（相談無料）。

また、障害者の移動支援に関する理解啓発を目的とした研修等も行っています。

- ★ガイボラになれる方：18歳以上の方、ヘルパー等の資格は不要
- ★支援対象者：肢体、知的、精神、視覚の障害者手帳、または療育手帳など障害があることを証明する書類をお持ちの小学生以上の方



横浜市
ガイボラ事業
の紹介はこちら

保土ヶ谷区移動情報センター（保土ヶ谷区社会福祉協議会内）

月～金・9：00～17：00（土日祝・年末年始除く）

Tel:045-332-2479 Fax:045-334-5805 E-mail：idou@shakyohodogaya.jp

※移動情報センターは横浜市からの委託により運営しています。